

FUKUUCHI

Public Relations

No.188
August

広報ふくち



2021

8

地方創生に欠かせない「地域ブランド化」の向上を目指し、福智町は観光パンフレットとPR動画を制作。まちな魅力が詰まった2つの見どころを季節を先取りして立秋を迎える今月の特集をご紹介します——

Photo ▶ 遠州流の茶道家・小堀宗翔さんによって秋のしつらえとなったはせがわ銀座本店「平成黄金の茶室」。掛け物や茶杓は遠州流宗家・小堀宗実家元が手掛けたもの。美のカリスマにふさわしいまばゆいばかりの空間で、福智町観光大使・IKKOさんと小堀宗翔さんの対談が実現しました。

上野焼

あがの

題字 IKKO

奇跡のスペシャル対談 / 浪漫陶郷

福智町の新しい観光パンフレットの巻頭では、
上野焼と縁ある遠州流の茶道家・小堀宗翔さんと
美容家・IKKOさんとの特別対談が実現しました。
400年以上も間、福智山麓で洗練の歴史を紡いできた
遠州七窯の一つと伝わる「上野焼」の魅力に迫りました。



小堀遠州ゆかりの上野焼 美と陶郷に想い馳せ

大名茶人の小堀遠州を流祖とする遠州流の茶道家・小堀宗翔さんと、遠州ゆかりの茶器の産地「遠州七窯」の一つとされる上野焼の里・福智町出身の美容家・IKKOさんの対談が昨年11月に「はせがわ銀座本店」の「平成黄金の茶室」で行われました。この日、茶道具一式から床の間の掛け軸や花まですべて小堀さんが厳選。細部に至るまで調和がとられた空間でIKKOさんは、小堀さんのお点前をいただきながら、古上野や日本の総合芸術といわれる茶道の奥深さを体感。小堀さんと美意識を共有しながら、遠い故郷へと思いを馳せる時間が流れました。



葉子はIKKOさんをイメージして小堀さんが特注した生菓子

美容家 IKKO

1962年福岡県田川郡福智町生まれ。19歳で上京して美容師となり、その後独立し、一流雑誌の表紙で女優のヘア&メイクアップを担当。美容家、ビューティーディレクター、タレントそして書家としてマルチに活躍。著書に「女の法則」「脱コンプレックス」(ともに世界文化社刊)など。昨年末に料理本「IKKOのやみつきレシピ」(新星出版)を出版。



「感覚として素直に素敵と思えるものが好きです。上野焼の侘びた美しさは魅力的」

茶道家 小堀宗翔

1989年生まれ。遠州茶道家(えんしゅうさどうそうけ)13世家元・小堀宗実氏の次女、小堀優子。学習院大学卒業後、父の内弟子として茶の湯の道にすすむ。元ラクロス日本代表。現在は社会人クラブチーム「MISTRAL」に所属。自身の経験を生かし「茶道」と「スポーツ」の融合をテーマに幅広く活動中。アスリート茶人、若手女性茶道家として各界より注目を浴びている。



「日常茶飯事というように本来お茶は身近な存在。使ってこそ真のよさがわかります」



「平成黄金の茶室」は、遠州流茶道・小堀宗実家元による設計。掛け軸には宗実家元の書「明珠在掌」。「本当の宝は自分の中にある」という意味。

大名茶人・小堀遠州と上野焼

千利休や古田織部と続いた茶の湯の本流を受け継ぎ、近江小室藩主で江戸初期に活躍した大名茶人・小堀遠州は、徳川将軍家の茶道指南役となり、王朝文化の理念と茶道を結びつけた「綺麗さび」の茶風を創り上げました。茶の湯だけでなく書や和歌にも優れた遠州。天賦の才で美を追究し、福智山麓で生み出される茶陶にも多大な影響を与えました。上野焼もまた、遠州が好んだといわれる「遠州七窯」の一つとして、今に伝えられています。



画像▶ 遠州流茶道家所蔵

遠州流宗家に受け継がれゆく上野焼の至宝



今回の対談では、大変貴重な遠州流宗家に伝わる上野焼の茶器5点を小堀宗翔さんにご紹介いただきました。今回はその内、3点をご紹介します。残り2点は、ぜひ福智町の新・観光パンフレットでご確認ください。



上野茶碗 銘 鹿の音

桃山から江戸前期に作られたと考えられる大胆な「割高台」が印象的な銘「鹿の音」の茶碗。箱書きの裏には、遠州の次男・小堀権十郎が書かせたといわれる清原元輔の秋の歌が金字で添えられています。



上野一重口水指

鉄釉に灰かぶりの景色が力強い水指。箱書きは「遠州 上野 一重口水指」「遠州好みの窯にして 水指はまれなり」とあることから、上野焼に注文して作らせたことがうかがえる貴重な水指の逸品です。



薩摩風 絵付茶碗

作振りや釉肌が玉子のようにまろやかな趣きをもつ「玉子手」の器に、上野焼では珍しい薩摩風の絵付けがなされた茶碗。潤いを感じる釉肌の温かみが、白さを極める薩摩焼のそれとは一線を画しています。

Spot 01

観光レストラン列車「ことごと列車」 日本一ゆっくりな列車

CAさん3人は、JR九州「ななつ星」などを手掛けた水戸岡鋭治さんが車両デザインした筑豊唯一の観光列車「ことごと列車」へ乗車。車窓に流れるのどかな筑豊の原風景を眺めながら「アジアベストレストラン50」に選ばれ、ミシュランの星も獲得した福山剛さん監修の本格フレンチ料理に舌鼓をうちました。



Spot 02

ふじ湯の里・日王の湯 体も心もポカポカに

良質な温泉の施設が2か所ある福智町。CAさん3人も、美肌の湯の「ふじ湯の里」と、森林浴感覚で楽しめる「日王の湯」で心と体を癒しました。



Spot 03

福智町図書館・歴史資料館「ふくちのち」 まちの「智」の拠点施設

支所をリノベーションして誕生した「ふくちのち」に来館。「ものづくりラボ」や「としょパン」、「企画展示室」など、図書館の可能性を追求した複合施設に興味津々の様子でした。

JALのCAさんが 福智町で過ごす休日



日本航空のCAさん3人が福智町を来訪。町内で特に注目されるスポットを実際に巡りながら、町の魅力をご体感いただきました。

1 福智山の支峰・鷹取山頂から町全体を見渡す 2 ことごと列車、今から出発進行 3 本格フレンチ料理に舌鼓 4 福智の車窓から大自然を満喫 5 庭園に設けられたふじ湯の里の足湯 6 たくさんのわくわくが詰まったふくちのち 7 ものづくりラボで世界で1つだけのキーホルダーを制作

JALとのつながりの力を生かしたPRが実現

未来へと広がる福智の空



福智町と包括連携協定を結ぶ日本航空の全面協力で、日本を代表する空手家・植草歩選手と日本航空の客室乗務員(CA)3人の観光パンフレット出演が実現。実際に福智町を訪れ、風土や文化を感じながら魅力を伝えていただきました。



JAL 所属の空手家。組手種目で女子史上初となる全日本選手権4連覇を達成。3年連続プレミアリーグ年間世界王者に輝く。東京五輪空手種目の金メダル最有力候補。日本武道館で8月7日土に実施される「女子組手61キロ超級」に出場予定。

PROFILE 植草歩選手



Information ▼

「観光パンフレット」8月20日金から配布開始

主に町外へのPRを目的に制作した福智町の新・観光パンフレットは、町内での配布に先駆けて関東・関西圏への配布を開始。町内では8月20日金から下記の公共施設で配布予定。興味のあるかたは手にとって私たちが暮らす町の魅力を再発見してみてください。

- 福智町役場
- 中央公民館
- コスモス診療所
- 赤池支所
- 金田分館
- 方城診療所
- 方城支所
- 方城分館
- コスモス保健センター
- ふくちのち



NEW CHALLENGE! 植草歩選手 上野焼作陶に 初挑戦▶▶▶

登山で福智山の魅力を感じた後は、山麓で四百年以上の伝統を育んできた上野焼作りに初挑戦した植草歩選手。波濤・渡仁さんの指導を受けながら初めてとは思えないほど素敵な器を完成させました。

「一步一步、歩みすすめ頂へ
オリンピックが福智山登頂」
JAL所属の空手家・植草歩選手が、人気の上野越ルートで福智山登山に挑みました。清流のせせらぎや野鳥の声を耳に杉林を抜け、黒田節のモデル・母里太兵衛が城主を務めていた鷹取城の石垣が残る鷹取山に到着。歴史ロマンを堪能した後には、クマイザサとスキの草原をかき分け、息を弾ませながら頂を目指しました。山頂では、英彦山や遠くは周防灘まで見渡せる見晴らし抜群の大バラノマがお出迎え。植草選手の眼下には、ここまで登ってきた人しか見ることのできない感動の景色が広がっていました。

PICK UP!

Navigation ▶

まちの魅力！濃縮100%の動画が完成

福智町プロモーションビデオ

トレッキング気分で視聴できる

▶ 福智山登山 編

格式高き伝統が冴え渡る

▶ 上野焼 編

まち全体の魅力伝える

▶ ゆた〜っと福智旅 編



山登りに興味がある人を視聴対象に、初心者から上級者まで、バリエーション豊かな福智山登山を疑似体験しながら「上野越ルート」、「白雲・鷹取山ルート」、「白糸の滝ルート」の見どころが視聴できる動画を制作。動画中には、スポット・山頂までの目安時間などもあり、事前確認にも活用いただけます。

小倉藩の御用窯として始まり、400年以上の間、福智山麓で伝統を守り続けてきた上野焼。土作りからろくろ成形、釉薬掛け作業、窯焚きと上野焼の制作工程を忠実に再現し、上野焼の高い格式や継承・進化を続ける陶技からにじみ出る高級感をダイナミックに表現した動画に仕上げました。

福智町を知らない人へ、町の和やかな風土を伝えることを目的に、子どもたち、若者、ファミリー層、シニア層、海外のかたなど、誰もがゆた〜っと楽しめる福智町をコンセプトに制作した動画。今後、WEB コマーシャルとしての活用も踏まえ、大手動画共有サイトが推奨する3分以内に町の魅力を凝縮しています。

Information ▼

町HP「ふくち旅」で動画配信中

福智町の観光情報を発信するHP「ふくち旅」で、今回制作した全ての動画を公開中。お手持ちのスマートフォン、タブレット、パソコンで右の二次元コードまたは下記のURL を検索してご視聴ください。

URL http://www.town.fukuchi.lg.jp/fukuchi_trip/index.html



福智町のプロモーションビデオがついに完成！

福智の魅力オンデマンド

福智町は、忙しい現代人のライフスタイルに合わせて普段私たちが思わず動画を見てしまう移動時間などの隙間時間の活用を目指し、まちの魅力を端的・コンパクトに発信できるプロモーションビデオを制作しました。福智町の今がぎゅっと、そして美しく魅力的に表現された動画の中身をご紹介します。

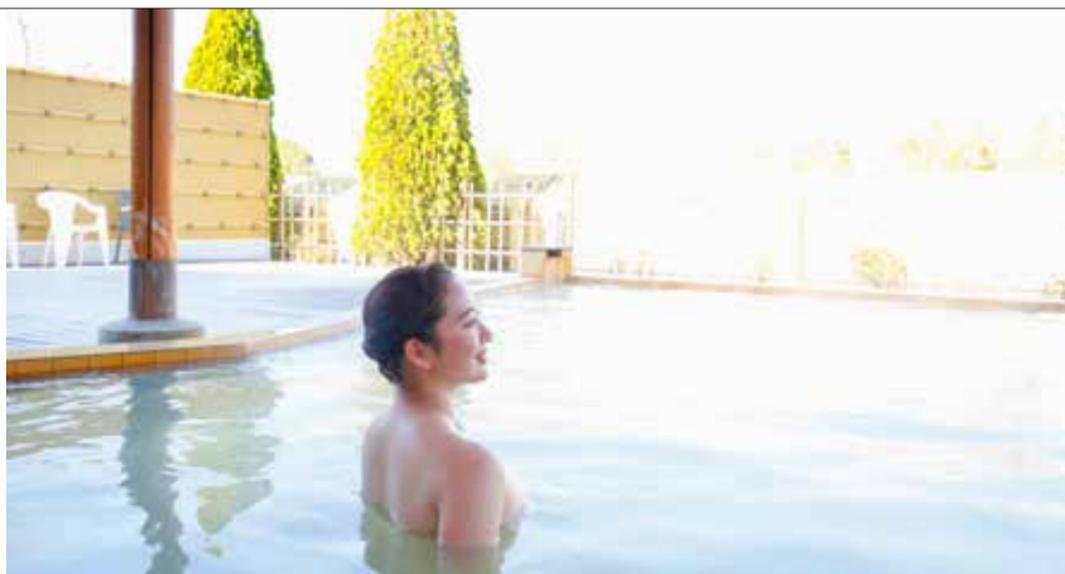


Conclusion ▶

新たな価値観と視野で展開

田川広域観光協会が令和3年にまとめた「田川地域認知度調査」によると、地名の認知が県内で7割未満、町を代表する伝統的工芸品「上野焼」では、県内で過半数を下回るという厳しい結果が出ています。まちを観光地化するためには、まず情景が思い描けるような「地域ブランド化」が欠かせません。また、各観光資源の磨き上げも必要です。

新型コロナウイルスの流行によって、「マインクローツ」が注目され「ニューノーマル」という新しい価値観が求められる今、観光コンテンツを活用した地域ブランド化の可能性が広がりをみせています。



イタリア発祥の分散型観光

従来の日本の観光は、全ての機能がある1つの拠点に集中する観光スタイルがメジャーでした。しかし、これでは限定された魅力しか観光客に伝わらず、本来の地域の魅力を感じていただけるまで至りませんでした。

そこで「まちをまるごと観光する」という考えで生まれたのが、イタリア発祥で成功している分散型の観光スタイルです。福智町で例えると、温泉は「ふじ湯の里」や「帝王の湯」、グルメは町内の飲食店、宿泊はキャンプなどのように、訪れた人が観光要素や施設を回遊し、風土を感じながら観光することで、「まちに暮らすように旅したい」というニーズに応えることが可能になります。